

ジェネリック医薬品の信頼回復に向けた取組み ～令和3年度の総括と令和4年度の方針～

令和4年度第1回福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会

令和4年9月6日

日本ジェネリック製薬協会

内容

はじめに	3
ジェネリック医薬品の信頼回復に向けた取組みの全体像	4
令和4年度 of 取組み	5
製品供給に関する情報開示方法について	7
信頼回復に向けた私たちの決意	10
参考資料（ガントチャート）	12

はじめに

当協会では、一昨年12月の小林化工株式会社（以下、小林化工）が製造した抗真菌剤に他の医薬品成分（睡眠導入剤成分）が混入し健康被害が発生した問題以降、品質や製造管理に係る不適正な事案等が二度と発生しないよう、これまで様々な取り組みを行ってまいりました。

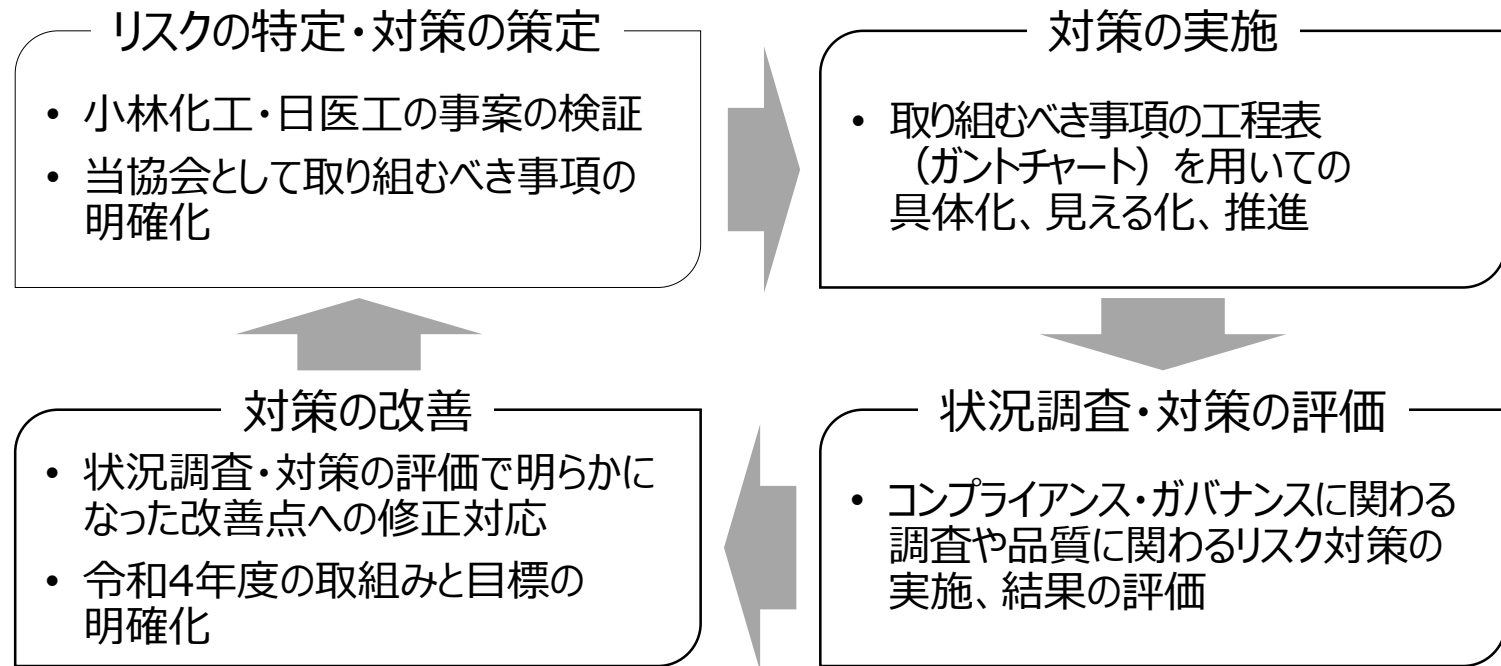
私たちは、現在、ジェネリック医薬品を製造販売する業界として、信頼回復に向け掲げた取り組み課題に不退転の決意で臨んでおります。会員各社において、コンプライアンス・ガバナンス・リスクマネジメントを強化し、品質問題やそれによって供給問題が連鎖的に起こることのない状況を作り出さなければならない、国民の皆様、関係者の皆様が抱いておられるジェネリック医薬品に対する不信感を解消しなければならないと考えております。それなくして、ジェネリック医薬品が真に医療に貢献することはできないと認識しております。

当協会が、ジェネリック医薬品の信頼回復に向けた取り組みを始めて、1年強が経過しました。今回、これまで当協会が行ってきた取り組みの総括と令和4年度の取り組み方針について説明させていただくとともに、私たちの決意について改めてお示しいたします。

ジェネリック医薬品の信頼回復に向けた取組みの全体像

協会のリスクマネジメント体制

私たちは、品質問題やそれによって供給問題が連鎖的に起こるリスクを排除するため、協会のリスクマネジメント体制を強化し、関係するリスクを管理することで、必要な取組みを着実に実行しています。これによって、品質の担保された医薬品を供給し続けられる状況を実現いたします。



リスクマネジメント体制の強化

- 信頼性向上プロジェクト常任委員会の充実
- 総括製造販売責任者会議（総責会議）の定例開催
- 信頼性向上プロジェクト、各委員会、理事会の一体化

令和4年度の取組み

令和4年度、私たちのジェネリック医薬品の信頼回復に向けた取組みは2年目を迎えます。当協会は、これまで進めている各事項について、到達目標を掲げて引き続き取り組んでまいります。特に、以下については、取組みを大きく前進させたいと考えています。

I. コンプライアンス・ガバナンス・リスクマネジメントの強化

経営トップ自らの製造現場訪問等による製造実態把握の徹底

各社におけるコンプライアンス・ガバナンスの強化の徹底

各社の内部通報制度・体制の充実支援

各社の内部通報制度・体制を補完する協会の公益通報制度・体制の充実

II. 品質を最優先する体制の強化

総括製造販売責任者が有する課題の共有と対応

全会員企業における製造販売承認書と製造実態の自主点検の実施

協会のGMP相談体制の充実

各社の確実なGMP遵守体制の構築

外部機関による製造所の管理体制の確認

安全管理体制の充実と手順の標準化支援

令和4年度の取組み

Ⅲ. 安定確保への取組み

供給不安品目への対応として、在庫の放出・個別品目の増産

供給不安品目の情報提供の徹底

日薬連安定確保委員会へ参画しての供給不安解消に向けた対応の実施

Ⅳ. 積極的な情報の提供と開示

医療関係者等への取組み状況の積極的な説明

医療関係者等へのきめ細かな情報の提供と開示

協会会員以外の企業への取組みの呼びかけ

Ⅴ. その他、協会としての活動の充実、国等との連携

協会の委員会活動等の充実

国や業界上部団体との課題の共有と取組み

安定確保への取組み

日薬連安定確保委員会へ参画しての対策の実施

医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義付け

日薬連安定確保委員会は、加盟団体に通知し、医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義を統一し、今後の情報提供をわかりやすく見える化できるようにする指示を出した。2022/4/12

出荷量の状況

- A. 出荷量通常：これまでの自社出荷量又は予定出荷量の概ね100%以上の出荷状況
- B. 出荷量減少：これまでの自社出荷量又は予定出荷量の概ね80%以上100%未満の出荷状況
- C. 出荷量支障：これまでの自社出荷量又は予定出荷量の概ね80%未満の出荷状況
- D. 出荷停止：市場に出荷していない状況

製造販売業者の対応状況

- ① 通常出荷：全ての受注に対応できている、又は十分な在庫量が確保できている状況
- ② 限定出荷（自社の事情）：自社の事情により、全ての受注に対応できない状況*1
- ③ 限定出荷（他社品の影響）：他社品の影響等にて、全ての受注に対応できない状況
- ④ 限定出荷（その他）：その他の理由*2にて、全ての受注に対応できない状況

*1：全ての受注に対応できない状況とは、新規顧客の注文や増量受注の辞退など

*2：その他の理由とは、季節性製剤や一過性需要過多、災害等による被害など

安定確保への取組み

日薬連安定確保委員会へ参画しての対策の実施

製品供給に関する情報開示方法について

- ①会員各社において、供給不安となっている品目の増産対応、生産能力の増強等を実施する
- ②**供給不安発生時の医療現場への情報提供の充実や供給不安解消に向けた取組みを実施する。**

○ これまでの取組

会員各社は、在庫放出や個別品目の増産、行政からの通知に応えた出荷調整解除など、安定供給確保のための対応を継続的に行ってまいりました。また、協会特設サイトにて、会員各社毎の供給停止品目・限定出荷品目一覧にリンクできるページを定期的に情報更新しています。

○ 「医薬品供給状況にかかる調査」（日薬連）の実施

3,172成分規格のうち、1,333成分規格（42.0%）が通常出荷で対応しております。

1,267成分（39.9%）が限定出荷を行っており、うち自社の事情が16.8%、他社品の影響が78.0%

※（日薬連の9月調査結果に修正予定）

○ 各社供給状況の一元的な把握に向けた取組みについて

各社製品の供給状況を成分・規格などから検索可能な情報提供ページ「各社供給状況」を**令和4年9月に情報公開予定です。供給情報はリアルタイムに更新されます。提供する情報は日薬連がまとめた用語の定義に準拠しています。**

現在、提供している情報は会員企業に限定されておりますが、より多くの情報を提供できるよう参画企業を広く呼び掛けてまいります。

安定確保への取組み

日薬連安定確保委員会へ参画しての対策の実施

日薬連 2022年5月供給状況調査結果（見本）

2022年5月供給状況調査結果

2022年5月調査対象区分	薬剤区分	成分	規格	製造販売承認企業	製品名	出荷量の状況	製造販売業者の対応状況	出荷停止又は 限定出荷の特消 見込み時期
2022年5月調査 80%以下	内用薬	L-アスパラギン酸カリウム	300mg1錠	共和薬品	L-アスパラギン酸K錠300mg「アメル」	D.出荷停止	—	未定
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	GSK	ゾビラックス錠400	A.出荷量通常	①通常出荷	—
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	沢井	アシクロビル錠400「サワイ」	A.出荷量通常	②限定出荷(自社の事情)	未定
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	武田化学薬品	アシクロビル錠400「サキ」	A.出荷量通常	③通常出荷	—
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	養生素	アシクロビル錠400「CH」	D.出荷停止	—	2022年06月以降
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	東和薬品	アシクロビル錠400「トーワ」	A.出荷量通常	④通常出荷	—
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	高田	アシクロビル錠400「タカタ」	D.出荷停止	—	2023年1月以降
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	日薬工	アシクロビル錠400「日薬工」	D.出荷停止	—	2023年4月以降
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	小林化工	アシクロビル錠400「MEEK」	D.出荷停止	—	販売中止
2022年5月調査 105%以上	内用薬	アシクロビル	200mg1錠	GSK	ゾビラックス錠200	A.出荷量通常	⑤通常出荷	—
2022年5月調査 105%以上	内用薬	アシクロビル	200mg1錠	沢井	アシクロビル錠200mg「サワイ」	A.出荷量通常	⑥限定出荷(他社品の影響)	未定
2022年5月調査 105%以上	内用薬	アシクロビル	200mg1錠	東和薬品	アシクロビル錠200mg「トーワ」	A.出荷量通常	⑦限定出荷(他社品の影響)	未定
2022年5月調査 105%以上	内用薬	アシクロビル	200mg1錠	日薬工	アシクロビル錠200mg「日薬工」	D.出荷停止	—	2023年4月以降
2022年5月調査 105%以上	内用薬	アシクロビル	200mg1錠	小林化工	アシクロビル錠200mg「MEEK」	D.出荷停止	—	販売中止
2022年5月調査 105%以上	内用薬	アシクロビル	200mg1錠	マイリスEPD	アシクロビル錠200mg「VTRS」	D.出荷停止	—	未定
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	GSK	ゾビラックス錠400	A.出荷量通常	⑧通常出荷	—
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	沢井	アシクロビル錠400mg「サワイ」	A.出荷量通常	⑨限定出荷(他社品の影響)	未定
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	東和薬品	アシクロビル錠400mg「トーワ」	B.出荷量減少	⑩通常出荷	—
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	日薬工	アシクロビル錠400mg「日薬工」	D.出荷停止	—	2023年4月以降
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	小林化工	アシクロビル錠400mg「MEEK」	D.出荷停止	—	販売中止
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アシクロビル	400mg1錠	マイリスEPD	アシクロビル錠400mg「VTRS」	D.出荷停止	—	未定
2022年5月調査 80%以下 (昨年12月調査 80%以下)	内用薬	アシクロビル	8%1mL	高田	アシクロビルシロップ8%「タカタ」	A.出荷量通常	⑪通常出荷	—
2022年5月調査 80%以下 (昨年12月調査 80%以下)	内用薬	アシクロビル	8%1mL	小林化工	アシクロビルシロップ8%「MEEK」	D.出荷停止	—	販売中止
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アズレンスルホン酸ナトリウム・L-グルタミン	1g	鶴原	マアミンG配合錠8%	A.出荷量通常	⑫限定出荷(他社品の影響)	2022年6月
2022年5月調査 80%以下	内用薬	アズレンスルホン酸ナトリウム・L-グルタミン	1g	養生素	アズレンスルホン酸ナトリウム・L-グルタミン配合錠「ケヒロ」	A.出荷量通常	⑬限定出荷(自社の事情)	未定
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	200mg1錠	おゆみ	オロチール錠200	A.出荷量通常	⑭通常出荷	—
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	200mg1錠	ニプロ	アセトアミノフェン錠200mg「NP」	D.出荷停止	—	未定
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	200mg1錠	養生素	アセトアミノフェン錠200mg「JG」	D.出荷停止	—	2022年10月以降
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	200mg1錠	高田	アセトアミノフェン錠200mg「タカタ」	D.出荷停止	—	2023年1月以降
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	200mg1錠	東和薬品	アセトアミノフェン錠200mg「トーワ」	B.出荷量減少	⑮限定出荷(自社の事情)	未定
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	200mg1錠	丸石	アセトアミノフェン錠200mg「マルイタ」	A.出荷量通常	⑯通常出荷	—
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	200mg1錠	三和化学	アセトアミノフェン錠200mg「三和」	A.出荷量通常	⑰通常出荷	2022年6月
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	200mg1錠	武田化学ファーマ	アセトアミノフェン錠200mg「武田ファ」	A.出荷量通常	⑱通常出荷	—
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	200mg1錠	原田	アセトアミノフェン錠200mg「TCK」	C.出荷量支障	⑳限定出荷(自社の事情)	未定
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	300mg1錠	おゆみ	オロチール錠300	A.出荷量通常	㉑通常出荷	—
2022年5月調査 測定基準値以外 (昨年12月調査 105%以上)	内用薬	アセトアミノフェン	300mg1錠	養生素	アセトアミノフェン錠300mg「JG」	D.出荷停止	—	2023年11月以降

信頼回復に向けた私たちの決意

私たちジェネリック医薬品企業は、単なる製造販売企業ではなく、人々（患者様）の生命に直結し、保健衛生の向上に寄与する生命関連産業の一員であり、品質が担保され、「有効」で「安全」な医薬品を市場に安定的に供給することが、私たちの社会における存在意義であると認識しております。

私たちの取組みには、「協会として対応すべきこと」と「会員各社で対応しなければならないこと」があります。

令和3年度には、協会として、直ちに対応できることや必要な体制作りを行い、会員各社においても、直ちに対応しなければならないことは全て実施致しました。

令和4年度は、会員各社における体制をさらに強化し、各社の責任のもとで取組みを継続・強化するフェーズに移行いたします。協会は、引き続き会員会社以外の企業にも信頼回復に向けた取組みを広く呼びかけ、協会の枠を超えた幅広い活動を行ってまいります。

これらの活動により、失ったジェネリック医薬品の信頼を回復させます。

參考資料

2022年
7月26日
現在

ジェネリック医薬品の信頼回復に向けた取組み ～令和3年度の総括と令和4年度の方針～

2022年版ガントチャート

日本ジェネリック製薬協会

※本ガントチャートに記載の取組み事項、スケジュール等につきましては検討の過程で随時変更となります。

I. コンプライアンス・ガバナンス・リスクマネジメントの強化

	令和2年度	令和3年度		令和4年度												
	下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1) 小林化工・日医工事案等の検証																
1) -1 2事案の検証		完了														
1) -2 協会として継続して取組むべき事項の明確化		完了														
2) 各社の経営者自らが法令を厳格に遵守する宣言																
2) -1 各社経営者への宣言の要請			完了													
2) -2 各社ホームページへの宣言の掲載			完了													
2) -3 各社社員への宣言の周知徹底			完了													
2) -4 社内外の受け止めの確認			完了													

■・・・取組み事項として完全に終了

■・・・実施済み

■・・・実施予定

■・・・検討中

I. コンプライアンス・ガバナンス・リスクマネジメントの強化

		令和2年度	令和3年度		令和4年度												
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
3) 経営トップ自らの製造現場訪問等による製造実態把握の徹底																	
3) -1	経営トップ自らの製造現場への訪問	要請	実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
3) -2	協会への製造実態把握の工夫の報告と共有			実施													

■・・・取組み事項として完全に終了

■・・・実施済み

■・・・実施予定

■・・・検討中

I. コンプライアンス・ガバナンス・リスクマネジメントの強化

		令和2年度	令和3年度		令和4年度											
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
4) 各社におけるコンプライアンス・ガバナンスの強化の徹底																
4) -1	各社での全社員への啓発活動の実施			実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
4) -2	協会によるコンプライアンス対応状況調査の実施		検討	実施 フィードバック 対外公表									検討			
4) -3	協会による経営者へのコンプライアンス・ガバナンス強化の必要性の徹底			実施		実施										
4) -4	協会による経営層向けコンプライアンス研修の実施		実施	実施						検討						
4) -5	協会による各社におけるコンプライアンス意識の浸透状況の確認と共有															検討
4) -6	各社でのコンプライアンス自己点検の実施									検討	検討					
4) -7	各社でのコンプライアンス体制・取組みの強化										検討	検討	検討	検討	検討	検討
4) -8	各社ホームページでのコンプライアンス強化の取組みの公表													検討	検討	検討

■・・・取組み事項として完全に終了

■・・・実施済み

■・・・実施予定

■・・・検討中

I. コンプライアンス・ガバナンス・リスクマネジメントの強化

		令和2年度	令和3年度		令和4年度											
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
5) 各社の内部通報制度・体制の充実支援																
5) -1	各社における内部通報制度の調査 (整備状況のアンケート調査)		完了													
5) -2	協会による調査結果の各社への説明の 実施		完了													
5) -3	協会からの体制整備要請文の発出		完了													
5) -4	協会による制度充実のためのチェックリスト の作成と配布		完了													
5) -5	協会による実務者向け研修会の実施			実施			実施									検討
5) -6	協会による制度整備・運用状況の モニターと検証				実施	実施	実施	実施	予定	予定						
6) 各社の内部通報制度・体制を補完する 協会の公益通報制度・体制の充実																
6) -1	協会への相談体制の充実		完了													
6) -2	各社への協会窓口の周知			実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定

■・・・取組み事項として完全に終了

■・・・実施済み

■・・・実施予定

■・・・検討中

I. コンプライアンス・ガバナンス・リスクマネジメントの強化

		令和2年度	令和3年度		令和4年度											
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
7) 協会のリスクマネジメント体制の強化																
7) -1	信頼性向上プロジェクト常任委員会の充実	実施	実施	実施												
7) -2	総括製造販売責任者会議の定例開催	実施	実施	実施	実施	実施	実施									
7) -3	信頼性向上プロジェクト・各委員会・理事会の一体化	実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定

■・・・取組み事項として完全に終了

■・・・実施済み

■・・・実施予定

■・・・検討中

Ⅱ. 品質を最優先する体制の強化

		令和2年度	令和3年度		令和4年度												
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1) 信頼性確保確認アンケートの実施 (改正GMP省令/企業文化/安定供給)																	
1) -1	アンケートの実施と結果の对外公表	完了															
1) -2	アンケート結果の会員会社・国への共有	完了															
1) -3	アンケート結果から判明した課題への 各社での対応		実施	実施													
2) 原薬取違え防止策に関する事例調査の実施																	
2) -1	事例調査の実施	完了															
2) -2	事例調査結果の对外公表		完了														
2) -3	効果的な取組み事例の会員会社・国 への共有		完了														

■・・・取組み事項として完全に終了

■・・・実施済み

■・・・実施予定

■・・・検討中

II. 品質を最優先する体制の強化

	令和2年度	令和3年度		令和4年度												
	下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
3) 総括製造販売責任者が有する課題の共有と対応																
3) -1 承認書自主点検に関する意見交換の実施	実施	実施	実施											検討		
3) -2 各社の承認書自主点検後の薬事対応の実施			実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	検討	検討	検討	
3) -3 総責の役割等に関する意見交換の実施 (次世代総責の育成含む)			実施		実施	実施										
3) -4 総責の実務理解のための研修会等の実施 (次世代総責の育成含む)										検討						
4) 全会員企業における製造販売承認書と製造実態の自主点検の実施																
4) -1 承認書自主点検チェックリストの作成 (第三者監修)	実施															
4) -2 各社における承認書自主点検の実施		実施	実施													
4) -3 各社ホームページへの点検状況の掲載					実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定				
4) -4 各社の薬事対応予定の調査実施 (厚労省への報告・相談を含む)			実施	実施	実施		実施	予定	予定	予定	予定	予定				
4) -5 承認書自主点検の検討 (第2弾：規格及び試験方法等)														検討	検討	検討

■・・・取組み事項として完全に終了

■・・・実施済み

■・・・実施予定

■・・・検討中

II. 品質を最優先する体制の強化

		令和2年度	令和3年度		令和4年度											
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
5) 協会のGMP相談体制の充実																
5) -1	GMP相談窓口の設置		完了													
5) -2	GMP相談窓口以外の相談方法の検討			実施	実施	実施	実施	実施	検討	検討						
6) 各社の確実なGMP遵守体制の構築																
6) -1	調査報告書提言を参照したGMP現況調査の実施と各社における不備事項の改善			実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定						
6) -2	アカデミアとの共同による品質文化に関する調査方法の検討			実施	実施	実施	実施									
6) -3	協会による品質文化に関する調査とその醸成度の評価						実施	検討	検討							
6) -4	各社における品質文化の更なる醸成に向けた対策の実施										検討	検討	検討	検討	検討	検討

■・・・取組み事項として完全に終了

■・・・実施済み

■・・・実施予定

■・・・検討中

Ⅱ. 品質を最優先する体制の強化

		令和2年度	令和3年度		令和4年度												
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
7) 外部機関による製造所の管理体制の確認																	
7) -1	外部機関として実施可能な組織・団体の選定と実施可能性の確認			実施													
7) -2	方針の策定と実施方法の検討			実施	実施	実施	実施										
7) -3	方針に基づいた管理体制の確認の試行的実施							実施	予定	予定							
7) -4	各社製造所での管理体制確認の実施											検討	検討	検討	検討	検討	検討
8) 安全管理体制の充実と手順の標準化支援																	
8) -1	安全管理に関する調査の実施と結果の分析		実施	実施													
8) -2	調査結果を踏まえた対策の必要性の検討			実施	実施	実施	実施										
8) -3	対策を含めた各社へのフィードバックの実施			実施				実施									
8) -4	対策実施後の状況確認のための再調査の必要性の検討							実施									

■ ……取組み事項として完全に終了

■ ……実施済み

■ ……実施予定

■ ……検討中

Ⅲ. 安定確保への取組み

	令和2年度	令和3年度			令和4年度											
	下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1) 供給不安品目への対応として、在庫の放出・個別品目の増産	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
2) 供給不安品目の情報提供の徹底																
2) -1 各社における医療関係者等への迅速な情報提供の徹底	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
2) -2 各社ホームページにおける情報提供の充実	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
2) -3 協会特設サイトへの「会員会社供給状況一覧」の公開		完了														
2) -4 協会の「供給情報提供サイト」の改善の実施			検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	公開予定						

Ⅲ. 安定確保への取り組み

	令和2年度	令和3年度		令和4年度												
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
3) 日薬連安定確保委員会へ参画しての対策の実施																
3) -1 業界の供給に係る用語の業界統一と定着			実施	用語統一	説明会実施	説明動画公開										
3) -2 業界で統一されたフォーマットによる各社の情報提供の定着			実施	検討	検討	啓発	啓発	啓発	定着							
3) -3 業界による供給状況調査の実施と公表（供給不安解消まで定期的に実施）			実施	検討	実施	公表	検討	実施	公表	検討	実施	公表	検討			
3) -4 ステークホルダーへの供給不安解消協力依頼（厚労省による通知を含む）			検討	検討	実施	当局通知発出		検討	依頼			検討	依頼			
3) -5 協会の「供給情報提供サイト」との連動対応						検討	検討	対応	対応							

IV. 積極的な情報の提供と開示

		令和2年度	令和3年度		令和4年度											
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1) 医療関係者等への取組み状況の積極的な説明																
1) -1	業界紙等を通じた取組み状況の公表（記者会見等）	実施	実施	実施	実施	実施				予定						予定
1) -2	行政関係者、医療関係団体等への取組み状況の説明（個別に対応）	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
1) -3	全47都道府県向け説明会の実施		実施	実施						検討						
1) -4	保険者向け説明会の定期的な実施		実施	実施						検討						
1) -5	全47都道府県GE使用促進協議会への取組み状況の説明とフォロー		実施	実施			実施	実施	個別対応予定	個別対応予定	個別対応予定	個別対応予定	個別対応予定	個別対応予定	個別対応予定	個別対応予定
2) 医療関係者等へのきめ細かな情報の提供と開示																
2) -1	JGAニュースによる業界内外への発信機会の増加		実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
2) -2	協会ホームページ内の特設サイトの更なる充実		実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
2) -3	協会SNSを通じた情報の発信の更なる拡充（YouTube等）			実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定

IV. 積極的な情報の提供と開示

	令和2年度	令和3年度		令和4年度												
	下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
3) 協会会員以外の企業への取組みの呼びかけ																
3) -1 協会が行っている自己点検の呼びかけ		実施	実施													
3) -3 取組み賛同企業への更なる呼びかけ (呼びかける事項の明確化)		実施	実施	検討	検討	検討										
3) -4 取組み賛同企業への更なる呼びかけ (供給に関する情報に関する呼びかけ)							検討	検討	呼びかけ							

V. その他、協会活動の充実、国等との連携

		令和2年度	令和3年度		令和4年度											
		下期	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1) 協会の委員会活動等の充実																
1) -1	信頼性向上プロジェクト常任委員会の頻回開催、委員追加等による活動の充実	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
1) -2	委員会参加者数増加の要請	1回実施		2回実施		実施										
1) -3	理事の委員会管掌制の導入	実施		実施		実施										
2) 国や業界上部団体との課題の共有と取組み																
2) -1	国や業界上部団体との定期的な意見交換会の実施		実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定
2) -2	官民で取り組むべき対応課題への取組み			実施	実施	実施	実施	実施	実施	予定	予定	予定	予定	予定	予定	予定